

## 記者発表資料

令和2年9月29日  
国土交通省九州地方整備局  
緑川ダム管理所

## 緑川ダム下流浸水想定図の公表について

～ 的確な避難行動につながる防災情報の周知 ～

緑川ダム管理所において、緑川ダム下流のこれまで浸水想定区域図が未策定であった区間を対象にダム下流の河川が氾濫した場合の浸水想定範囲と水深を公表します。

この浸水想定図は、想定最大規模降雨によりダムの計画規模を上回る洪水が発生した場合の的確な避難行動につながるための防災情報として作成したものです。

平成30年7月の西日本豪雨や令和元年10月の台風19号洪水等を背景として作成したもので、ダム下流における浸水想定図を活用することにより、市町村長による避難勧告等の適切な発令や住民の皆様の主体的な避難行動に結びつくことが期待されます。

ダム下流浸水想定図は緑川ダム管理所のホームページで公表しておりますのでご参照ください。

緑川ダム管理所ホームページ（URL <http://www.qsr.mlit.go.jp/midori/>）から『防災情報』内の『ダム下流浸水想定図』をクリックしご覧頂けます。

※ダム下流浸水想定図とは

この浸水想定図は、水防法で規定された「洪水予報河川・水位周知河川」以外の河川を対象として、的確な避難行動につながる防災情報の周知のため、ダム管理者が作成したものです。

<問合せ先>

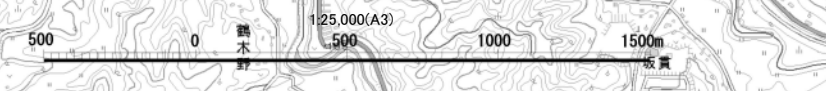
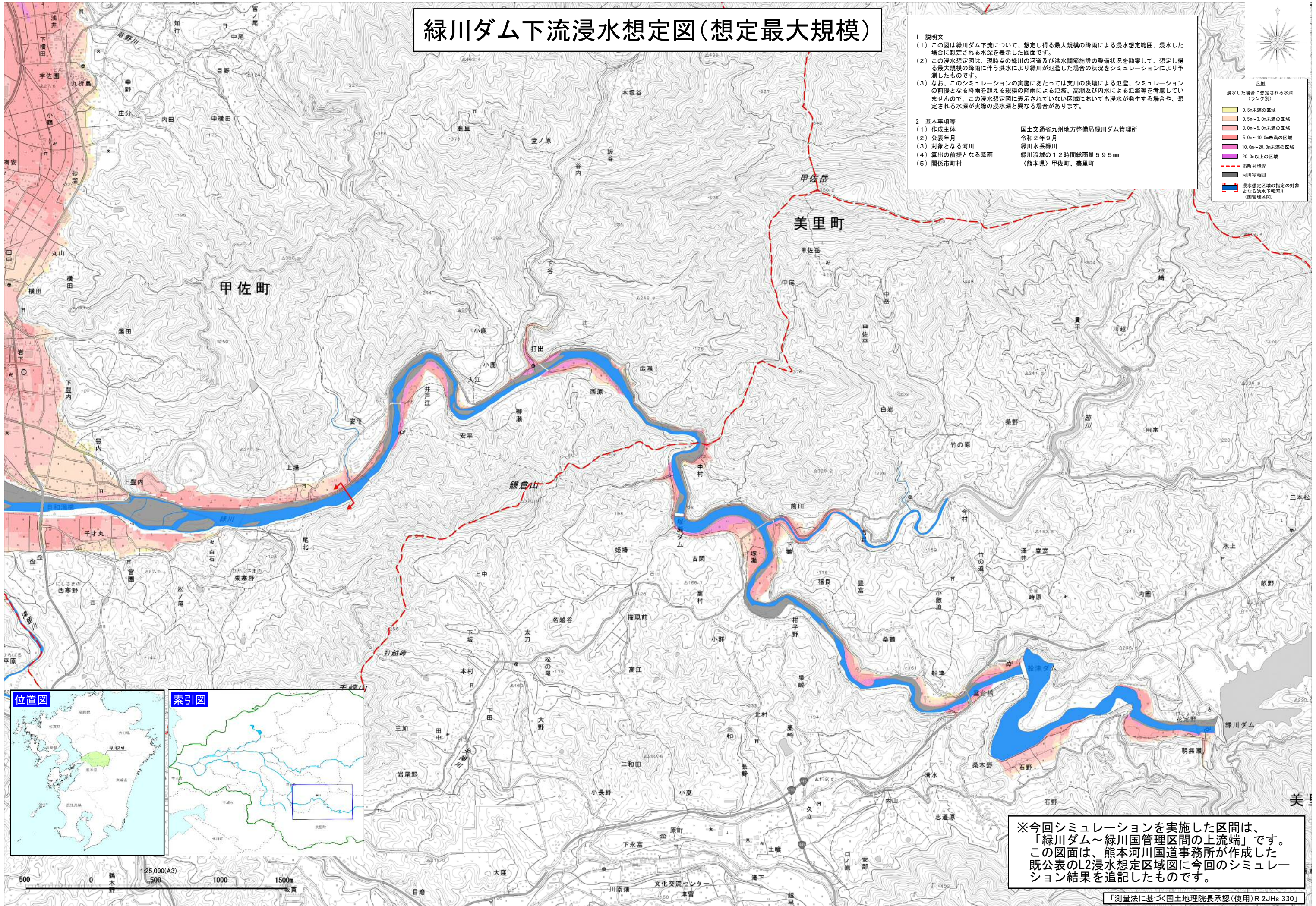
国土交通省 九州地方整備局 緑川ダム管理所

〒861-4703 熊本県下益城郡美里町畝野3456 TEL : 0964-48-0216 TEL : 0964-48-0217

専門官 藤川 保則

# 緑川ダム下流浸水想定図(想定最大規模)

- 1 説明文  
 (1) この図は緑川ダム下流について、想定し得る最大規模の降雨による浸水想定範囲、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。  
 (2) この浸水想定図は、現時点の緑川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により緑川が氾濫した場合の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水想定図に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等  
 (1) 作成主体 国土交通省九州地方整備局緑川ダム管理所  
 (2) 公表年月 令和2年9月  
 (3) 対象となる河川 緑川水系緑川  
 (4) 算出の前提となる降雨 緑川流域の12時間総雨量595mm  
 (5) 関係市町村 (熊本県) 甲佐町、美里町



※今回シミュレーションを実施した区間は、「緑川ダム～緑川国管理区間の上流端」です。この図面は、熊本河川国道事務所が作成した既公表のL2浸水想定区域図に今回のシミュレーション結果を追記したものです。